

**札幌市一般廃棄物処理基本計画
新スリムシティさっぽろ計画（案）**

平成 29 年 12 月

札幌市環境局

市政等資料番号
01-J01-17-2057

目 次

計画策定にあたって	1
第1編 総論	2
第1章 計画の策定	2
1 計画の策定の背景	2
2 計画期間	5
3 計画の位置付け	5
4 本計画の構成	7
5 計画の進行管理	8
第2編 ごみ処理部門	9
第1章 札幌市のごみ処理の区分と体制	9
1 廃棄物の区分	9
1－1 家庭ごみと事業ごみ	9
1－2 札幌市が処理する廃棄ごみと資源物の区分	10
2 家庭ごみ	11
2－1 家庭ごみの分別区分	11
2－2 集団資源回収と拠点回収	12
2－3 家庭ごみの処理体制	13
3 事業所から出るごみ	14
4 ごみ処理手数料	16
4－1 家庭ごみ処理手数料	16
4－2 事業ごみ処分手数料	16
5 ごみ処理施設・環境教育施設等	17
5－1 清掃工場及び破碎工場	17
5－2 埋立地	18
5－3 資源化施設	18
5－4 リサイクルプラザ・リユースプラザ・環境プラザ	20
5－5 地区リサイクルセンター	21
第2章 スリムシティさっぽろ計画（前計画）の総括	23
1 前計画の概要	23
2 前計画の成果	26
3 前計画の目標達成状況	28
第3章 札幌市の現状と課題	31
1 ごみ処理量等	31
1－1 ごみ排出量	31

1 – 2 家庭ごみの組成.....	33
1 – 3 家庭ごみの分別協力率	34
1 – 4 ごみ処理コスト.....	35
2 札幌市のごみ処理の課題.....	36
2 – 1 2Rを優先した3Rの促進.....	36
2 – 2 事業ごみの減量とリサイクル.....	36
2 – 3 超高齢社会への対応	37
2 – 4 市民・事業者・行政の協働	38
2 – 5 大規模災害に備えた廃棄物処理体制	38
第4章 基本計画の目標と施策体系	39
1 基本目標	39
2 基本方針	41
3 「目指せいちばん！スリム目標」・「モニター指標」	42
3 – 1 設定の考え方	42
3 – 2 目指せいちばん！スリム目標.....	43
3 – 3 モニター指標	47
4 目標実現に向けた施策.....	52
基本計画の体系図	55
第5章 基本目標の達成に向けた具体的な施策	56
1 2Rを推進するためのしくみづくり.....	56
1 – 1 ごみ発生・排出抑制のための行動の実践	56
1 – 2 生ごみ減量の促進に向けた取組	57
1 – 3 リユース機会の提供	58
1 – 4 国や製造・販売業界への働きかけ	58
2 分別・リサイクルの取組促進	60
2 – 1 分別・排出ルールの周知・徹底	60
2 – 2 資源回収の促進に向けた取組.....	60
2 – 3 生ごみ資源化の促進に向けた支援	64
3 事業ごみの減量・リサイクルの取組促進	65
3 – 1 事業者による自主的な取組の促進	65
3 – 2 適正排出指導の徹底	66
3 – 3 市による率先したごみ減量・リサイクル行動	66
4 市民に対する支援と普及啓発	67
4 – 1 ごみステーション問題の改善.....	67
4 – 2 高齢者等への対応	68
4 – 3 具体的な行動につなげる普及啓発の実施	69

4－4 ごみについて関心を高める環境教育の充実	71
5 持続可能な収集・処理体制の確立	72
5－1 資源循環処理体制の確立	72
5－2 埋立地の容量確保	73
5－3 未利用資源の活用の検討	73
5－4 収集・処理における環境への配慮	74
5－5 不法投棄対策の強化	75
6 清掃事業の最適化と安全・安心な体制の構築	76
6－1 収集・処理業務の最適化	76
6－2 ごみ処理手数料制度の効果的な運用	76
6－3 大規模災害に備えた取組	76
6－4 広域処理の検討	77
第3編 生活排水処理部門	78
1 生活排水対策について	78
2 札幌市の生活排水処理の現状	79
3 前計画の総括	80
4 基本方針と施策	80
4－1 下水道と合併処理浄化槽の役割分担の考え方	80
4－2 生活排水処理に係る施策	80
5 生活排水処理計画	81
5－1 生活排水の処理計画	81
5－2 し尿・浄化槽汚泥等の処理計画	81
5－3 合併処理浄化槽設置の普及啓発	82
資料編	83
札幌市廃棄物減量等推進審議会	84
1 委員名簿	84
2 質問及び答申の概要	85
用語解説	87

凡 例

数値の単位未満、平均値、指標などの算出方法は四捨五入を原則としたため、合計数値とその内訳の計とが一致しない場合があります。

計画策定にあたって

私たちが日常生活で消費する食品や製品には、地球が長い時間をかけてつくり上げた貴重な資源やエネルギーが多く費やされています。

また、これらは最終的にごみとして処理するため、多くのエネルギーを消費するとともに温室効果ガスを発生させます。

つまり、私たちがものを使うことにより、地球環境に少なからず負荷を与えていることになります。

近年になり、世界各地で異常気象による洪水や干ばつが頻発しているほか、森林伐採による砂漠化の進行や、氷河や極地の氷が溶けだすことによる海面の上昇など、既に多くの環境問題が顕在化しています。

私たちがものを大切にし、できるだけごみを出さない生活を送るという身近な行動も、こうした地球環境問題の解決につながっていきます。

これまで私たちは前計画に基づきごみの減量・リサイクルに関わる多くの取組を進めてきました。その結果、市民や事業者の高い環境意識により、大幅なごみの減量が達成され、4か所あった清掃工場の1つを削減するという、大きな成果をあげることができました。

札幌市一般廃棄物処理基本計画「新スマートシティさっぽろ計画」は、今後10年間の札幌市や社会の情勢を見据え、ごみの減量・リサイクルと適正処理に関する方向性を定める計画です。

この中では、これまで築きあげてきた市民・事業者・行政の協働、関係団体との連携による取組を一層推進し、これまでのごみ減量・リサイクルを踏まえたより高いレベルでの3Rを行っていくこととしています。

本計画を通じて、改めてごみの減量・リサイクルへの取組を一層推進することはもちろん、私たちの生活のあり方についても考え、環境首都・札幌を宣言した都市として、地球環境に貢献するという役割を果たしていくことを計画の理念とします。

札幌市